

イメンドカプセルの内服方法

小山記念病院 化学療法委員会

◆◆ イメンドカプセルとは？ ◆◆

イメンドカプセルは 2009 年に発売された内服の制吐薬（吐き気止め）です。

従来の制吐薬とは異なる作用機序（効き方）により、抗がん剤によって起こる可能性のある強い吐き気を抑える薬です。

◆◆ 内服方法は？ ◆◆

イメンドカプセルは点滴当日から内服を開始します。点滴当日を 1 日目として、3 日目まで内服を続けます。

1 日目は 125mg カプセルを内服し、

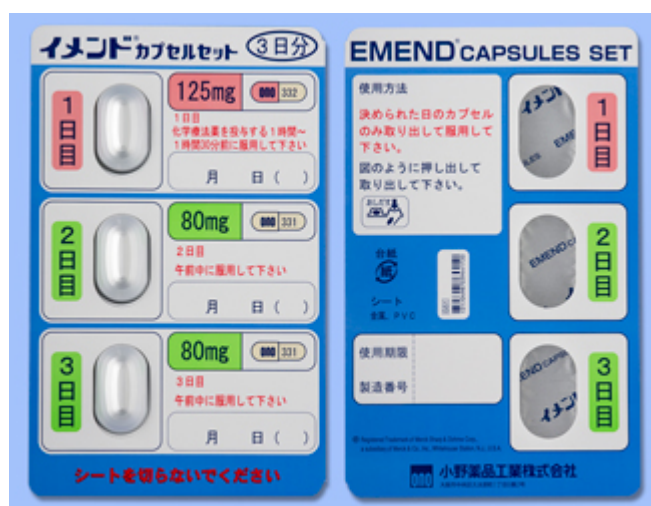
2・3 日目は 80mg カプセルを内服します。

※ 1 日目は点滴開始 1 時間前に、

2 日目は午前中（朝食後等）に服用

3 日間内服することで、約 1 週間に渡り、吐き気止めとしての効果が続きます。

【イメンドカプセルセット（製剤写真）】



◆◆ 注意点 ◆◆

イメンドカプセルは次回点滴時に服用する分を事前に処方しています。

保険薬局等で薬をもらった後、点滴当日まで内服せずに保管し、当日病院へ持参してください。

◆◆ 症状が辛いときは… ◆◆

吐き気止めを服用していても、突発的な吐き気が出る場合があります。

また、食事を無理に摂ることで吐き気を感じる方もいらっしゃいます。

そのような場合には、無理に食事を摂らず、水分のみを十分に摂取するよう心掛けてください。

症状がひどい場合（水分も摂れない、食事を摂れない日が数日間続く 等）には、

すぐに病院にご連絡ください。

医療法人社団善仁会小山記念病院

Tel 0299(85)1111（代表）